



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

“世界へのプレゼントになろう”

RI会長 K.R.ラビンドラン

2570地区ガバナー 高柳 育行

第3グループ
ガバナー補佐 吉田 譲二

「ロータリーの心を実践しよう」

第2673例会 2015. 11. 11

—— ローターリー財団月間 ——

天候 曇 (NO. 52-20)

会長 間邊元幸 幹事 土屋 崇

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 島田君、杉田君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 間邊会長
- ・ソング 我等の生業
- ・卓話 金子敬治様

【会長報告】

昨日第3G職業奉仕研修会には10クラブの職奉委員長が参加、私の職業奉仕観と四つのテストのあり方について発表。一人ひとりの思いが分かり、とても参考になりました。

飯能市より南口駅前時計台寄付について感謝状。山川前会長にお渡しします(拍手)。

【幹事報告】

山岸会員より休会届。病気療養(~12/31)

◎例会変更のお知らせ

◇入間RC

- ・12/10(木) 家族コンサート例会 入間市文化創造アトリエアミーゴ ホール
- ・12/17(木) クリスマス家族例会 プリーツドットアイ
- ・12/31(木) 例会取止

【委員会報告】なし

【出席報告】

伊澤出席委員

会員数		当日		前々回修正 出席率
全数	対象	出席数	出席率	
57名	6名	49名	85.96%	85.96%

【M U】

11/10(日高) 土屋(良)君

11/10(地区) 間邊君

◎矢島(高)会員よりお知らせ

先週金曜夜から土曜朝にかけて当社の4tダンプが盗まれました。市内にはトラック等の窃盗団がいるとの事です。「自分の会社だけは大丈夫だろう」と思っていました。7月には事務所に泥棒に入られました。セキュリティをもっとしっかりすべきだったと悔やまれます。皆さんも気を付けてください。

【結婚・誕生日祝】

中山親睦活動委員

◇金婚式おめでとう 細田伴次郎君

◇入会記念日おめでとう

山川君、吉島君

◇結婚記念日おめでとう

伊澤君、田辺君、新井君、塩野君、和泉君
橋本君、島田君、土屋(崇)君、細田(吉)君

細田(伴)君、雨間君、安藤君、本橋君、沢辺君

◇会員誕生日おめでとう

14 大崎君、18 吉田(武)君

◇夫人誕生日おめでとう

5 細田(伴)夫人、9 服部夫人、11 馬場夫人

14 新井夫人、15 平沼夫人、田辺夫人

20 齋藤夫人、24 大附夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・結婚記念祝い有難うございます。橋本君、島田君、安藤君、田辺君、和泉君、土屋(崇)君、新井君、細田(吉)君、雨間君、伊澤君

・結婚50年金婚式を迎えました。有難うございました。細田(伴)君

・家内の誕生日祝い有難うございました。

新井君、齋藤君、平沼君、細田(伴)君、田辺君、服部君

・入会記念、有難うございます。山川君、吉島君

- ・金子敬治様ようこそ。卓話有難うございます。
間邊君、和泉君、小川君、土屋(崇)君
吉田(行)君、杉田君、田辺君
 - ・遅刻 神田(康)君
 - ・早退 吉田(武)君、土屋(良)君
- 本日計 99,000 円、累計額 451,022 円。
© 18 日例会当番は塩野、沢辺会員です。

【卓 話】

講師紹介 田辺職業分類委員長

職業分類表に無い、地元企業を紹介します。金子様は行田市出身。東京理科大学卒。S46年、日建リース工業(株)入社。H15年、執行役員、工場本部長就任。H25年、日建リース工業(株)武蔵工場の管理運営会社として設立された「(株)ゼネラルワークス」初代会長に就任。工業団地4万5000坪の用地に30億円を投下して建設。日建リース工業(株)(以下「日建リース」)は軽量仮設材レンタル業で保有資材量業界一の2000億円。売上700億円。国内150か所にヤードを所有。経営理念は「幸せの創造」。地元の皆様と絆を深め、地域発展のため貢献したいとの事です。

業界日本一を目指して

株式会社 ゼネラルワークス 金子敬治様
代表取締役

数年前、日建リース役員だった時に飯能に工場を開設しようという話が出た。私が工場関係の総責任者だったので、創業者・関山会長からは「金子工場本部長に利益を全部使われてしまうな」と言われた。子飼いの社員としては「嬉しくてそうおっしゃっている」と感じ「どうせ造るなら世界一の工場を」という事で飯能に進出させて頂いた。瑞穂の東京工場から20分。ゴルフにも度々来て飯能は親近感のある場所だった。

幅30m、奥行き130mの全天候型屋根と50m×40mの建屋A・B・C・D棟を「H」に見立てた「飯能ドーム」。単管・筋違、小物も自動仕分け。資材は多種多様で機械化はなかなか難しいのだが“世界一の工場”を造るなら機械化も並行して進めたい。付着物は機械で落とす。トラックは1日6～18時(21時)に300台入る。40数年前からコンピュータを導入しており、今はタブレットを使い現場作業員がその場で在庫処理する流れ。

「重量仮設」「軽量仮設」とあり、日建リースは軽量仮設材。床、柱を造るために使用される資材、作業する人の足場等をレンタルする。次のレンタル時に安全に使用出来るか、整備・点検・修理するために工場が存在する。安全を提供するため一流メーカーの良い物を購入している。運送会社、整備協力会社も大事な仕入先。運搬機器の仕入れに80億円、メンテナンス協力会社に50億円。この130億円の外注加工費・運搬仕入れを管理するのも工場の仕事。ゼネコンさんは造るのが本業。「資材を借りて天下の鹿島・大成が工事出来るか」と意気込む時代もあったが、今は所有するよりも必要に応じて借りるのが当たり前。我々もそれを見越して会社を興した。「省資源を目指し社会のスリム化に貢献」私共も自信を深めている。「レンタル会社の資材を使った方が安全」という職人さんの声が大きい。我々は仮設材につ



いて徹底的に検証もし、安全な機材を出庫している。職人さんが私共を選んでくれるのは自明の理。また、「ジョイントベンチャー」なる共同企業体の現場では各社の仮設材の規格が合わず、終了後の仕分けも大変。借りた方が手間がない。重機もそうだが、今やレンタ

ルなくして建設現場はあり得ない。

土地は30年契約の賃貸(年1.4億円)。45億円の不動産を持つよりも賃貸資材を買った方がよいという社風。月1%の料率で年10か月稼働すると4.5億円の売上になる。

私は行田高校を出て、大宮の日研化学に就職した。大学を出ないとダメだと思い、1年遅れて夜学へ。日研が興和に吸収されたのを機会に日建リースに入社。関山会長との“運命の出会い”か、「これから伸びるリース業だ。力を合わせてやらないか」との事だった。

「管理会社」とは何か。日建リースは創業時から、事務所の事務管理は社員、場内の機材管理は協力会社、というアウトソースのしくみが出来ていた。今後は事務所の仕事も任せたらどうかという事で、事務所の社員の半分はゼネラルワークス社員である。日建リースから見れば固定費の掛からない経費。業績が良ければ人を増やし少なければ減らせる身軽さがある。65才の定年退職後、即、ゼネラルワークスの社長に就任させて頂いた。

今後は国内外で様々な問題が絡み合い、予測困難で不透明な時代となる。未来を拓くためには温故知新、基本を重視し学び続ける姿勢が何より大切だと思う。「管理に始まり管理に終わる」という基本の積み重ねから堅実な経営が生まれる。

反社会的な人や倒産する会社に貸した事例も数多くあり、勉強させて頂いた。基本的な考え方としては“日建樹”を育てたい。リンゴ5、6個は失ってもいいが、リンゴの木を枯らせたなら実がなくなってしまう。資材・機材は取り返しに行った。縮み上がる思いで行った事もあった。「まんじゅう理論」とは、積んであったら1つ2つ食べても分からない。100個を整然と並べておけば食べられない。そのようにして日建流の工場管理のノウハウが出来上がっていった。

「レンタル業はいい商売だ」と自惚れているが、時流を追う者は時流と共に滅びるもの。時の中心に我が身があるものと錯覚し、流れに巻き込まれて原理原則を見失い、これまで磨き上げてきた独自のフォームを崩してしまう。時流ではなく“時中”をみて変化の兆しを察知し、物事の道理に合った判断と行動をする事が強く求められる。“時中”とは、その時すべき事を当たり前にするという事。変化に合わせて改善と改革の努力を愚直に行っていきたい。会社の寿命は30年とも。日建リースは来年創立50周年。効率的、合理的経営を育み、社会に恵みの雨を降らせ、一大循環をもたらす存在とならなくてはならない。「レンタル業は究極のビジネスモデル」最も利益率の高い業種の1つ。私達の基本姿勢は従来のレンタル業を一層充実させ日本一を目指す事。それには社員一人ひとりが日本一の努力をする事、一人ひとりが「日本一になる」という志を立てる事が大切だと思う。